

※は他機関の研究者、\*は論文掲載・学会発表等の時点で退職者（職名は3月31日時点）

## 共同研究調査

## テーマ：今後の東京圏を支える鉄道のあり方に関する研究調査

## ○学会発表等

発表者	タイトル	学会名等	年月
森 大樹* 菅生 康史（研究員） 伊東 誠（特任研究員） 森地 茂（研究アドバイザー）	光学衛星データを用いた、アジアの巨大都市における鉄道整備による都市地域拡大の影響分析（原文は英語）	アジア交通学会（EASTS） 第16回国際大会	2025年9月
小林 涉（研究員）	有料着席列車の利用傾向に関する比較分析	第72回土木計画学研究発表会・秋大会	2025年11月
成澤 拓実* 菅生 康史（研究員） 伊東 誠（特任研究員） 森地 茂（研究アドバイザー）	TODを目的とした光学衛星データを活用した市街化分析手法の提案	第72回土木計画学研究発表会・秋大会	2025年11月

※アジア交通学会（EASTS）での発表については、運輸総研だよりVol.16（2025秋号）P.97～P.99に概要掲載  
[https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori016/dayori016\\_097-099.pdf](https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori016/dayori016_097-099.pdf)



※土木計画学研究発表会・秋大会での小林研究員の発表については、運輸総研だよりVol.17（2026冬号）P.88～P.91に概要掲載  
[https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori017/dayori017\\_088-091.pdf](https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori017/dayori017_088-091.pdf)



## テーマ：交通機関の自動化が交通産業に及ぼす影響と対応方策に関する研究調査

## ○学会発表等

発表者	タイトル	学会名等	年月
長谷川 稜（研究員）	公共交通の自動運転：現状と課題、対応策	Global Mobility Conference（韓国）	2025年9月
長谷川 稜（研究員）	公共交通（バス、タクシー、鉄道）における自動運転導入の効果影響分析と普及加速化に向けた対応策	群馬大学次世代モビリティオープンイノベーション協議会研究会	2025年10月
長谷川 稜（研究員）	バス・タクシー・鉄道の自動運転化における効果影響分析	第72回土木計画学研究発表会・秋大会	2025年11月

※Global Mobility Conferenceでの発表については、運輸総研だよりVol.16（2025秋号）P.101に概要掲載  
[https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori016/dayori016\\_101.pdf](https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori016/dayori016_101.pdf)



※群馬大学での発表については、運輸総研だよりVol.17（2026冬号）P.98に概要掲載  
[https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori017/dayori017\\_098\\_bottom.pdf](https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori017/dayori017_098_bottom.pdf)



※土木計画学研究発表会・秋大会での発表については、運輸総研だよりVol.17（2026冬号）P.88～P.91に概要掲載  
[https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori017/dayori017\\_088-091.pdf](https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori017/dayori017_088-091.pdf)



テーマ：我が国経済を支える国際海上輸送ネットワークの戦略的確保に関する研究調査

○学会発表等

発表者	タイトル	学会名等	年月
藤崎 耕一 (主席研究員・研究統括)	国際海上輸送ネットワークの戦略的確保に向けて (原文は英語)	世界海洋フォーラム2025 (韓国)	2025年10月

※世界海洋フォーラムでの発表については、運輸総研だより Vol.17 (2026冬号) P.87に概要掲載  
[https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori017/dayori017\\_087.pdf](https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori017/dayori017_087.pdf)



テーマ：海と陸の機能の連携による陸海の結節点の効率化・利便性の向上に関する研究調査

○学会発表等

発表者	タイトル	学会名等	年月
辻本 秀行 (研究員)	コンテナターミナルにおける海陸連携の効率性の改善 (原文は英語)	アジア交通学会 (EASTS) 第16回国際大会	2025年9月

※アジア交通学会 (EASTS) での発表については、運輸総研だより Vol.16 (2025秋号) P.97~P.99に概要掲載  
[https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori016/dayori016\\_097-099.pdf](https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori016/dayori016_097-099.pdf)



テーマ：交通産業GXロードマップに関する調査研究

○学会発表等

発表者	タイトル	学会名等	年月
小倉 匠人* (前研究員)	日本の交通産業のグリーン化——シナリオ分析に基づいた提言 (原文は英語)	アジア交通学会 (EASTS) 第16回国際大会	2025年9月

※アジア交通学会 (EASTS) での発表については、運輸総研だより Vol.16 (2025秋号) P.97~P.99に概要掲載  
[https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori016/dayori016\\_097-099.pdf](https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori016/dayori016_097-099.pdf)



テーマ：海運分野におけるCO<sub>2</sub>排出削減に関する研究

○査読論文

発表者	タイトル	掲載誌	年月
和中 真之介* 稗方 和夫* 竹内 智仁* (前主任研究員) 谷口 正信* (前研究員)	柔軟なコンプライアンスメカニズムによる船用燃料GHG強度規制のモデルに基づく評価 (原文は英語)	Transportation Research Part D: Transport and Environment	2025年11月

※詳細は「国際海運における燃料新規制の定量的評価モデルを開発」(2025年11月18日プレスリリース)を参照  
<https://www.jttri.or.jp/news/2025/20251118003126.html>



○学会発表等

発表者	タイトル	学会名等	年月
久保 尚子 (研究員)	海運CO <sub>2</sub> 削減に向けた燃料転換	Techno-Ocean 2025	2025年11月

※Techno-Oceanでの発表については、運輸総研だより Vol.17 (2026冬号) P.99に概要掲載  
[https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori017/dayori017\\_099\\_bottom.pdf](https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori017/dayori017_099_bottom.pdf)



テーマ：グローバルロジスティクスおよびサプライチェーンのレジリエンス強化に関する研究調査

○査読論文

発表者	タイトル	掲載誌	年月
マハリジャン ラジャリ* (元研究員) 加藤 浩徳 (理事、研究アドバイザー) チェ ソンキョン* (元研究員)	COVID-19下における物流・サプライチェーン強靱化戦略の導入意欲：日本の製造業企業からの示唆（原文は英語）	Logistics	2026年3月

その他

○学会発表等

発表者	タイトル	学会名等	年月
菅生 康史（研究員）	鉄道運賃制度等のあり方に関する勉強会報告	第84回日本交通学会研究報告会	2025年10月
手塚 有希子（研究員）	東京圏における新線整備後の需要定着に関する考察	第72回土木計画学研究発表会・秋大会	2025年11月
新倉 淳史（研究員）	FF-Dataを用いた訪日外国人の国内幹線流動の特性の変化に関する分析	第72回土木計画学研究発表会・秋大会	2025年11月
伊達 真生（研究員）	整備新幹線の並行在来線が果たす地域交通上の役割について	第72回土木計画学研究発表会・秋大会	2025年11月

※日本交通学会での発表については、運輸総研だよりVol.17（2026冬号）P.98に概要掲載  
[https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori017/dayori017\\_098\\_top.pdf](https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori017/dayori017_098_top.pdf)



※土木計画学研究発表会・秋大会での発表については、運輸総研だよりVol.17（2026冬号）P.88～P.91に概要掲載  
[https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori017/dayori017\\_088-091.pdf](https://www.jttri.or.jp/journal/dayori/dayori017/dayori017_088-091.pdf)



○寄稿

発表者	タイトル	掲載誌	年月
菅生 康史（研究員）	持続可能な社会を支える鉄道事業の対応の方向性	『運輸と経済』（2026年1月号）	2026年1月